

Rotary



国際ロータリー第2840地区  
高崎北ロータリークラブ  
DISTRICT 2840 ROTARY CLUB OF TAKASAKI NORTH

北の友愛  
題字 秋葉猛 君

クラブ会報 No. 19 2023年5月17日(水) 第2574回例会

2022-2023年度

会長 堤 謙治

幹事 萩原 正弘

例会 毎週水曜日 12時30分

例会場 ホテルグランビュー高崎

事務局

〒370-0815 高崎市柳川町70 ホテルグランビュー高崎

TEL027-330-6060 FAX027-330-6061

E-mail takakita@k1.wind.ne.jp URL http://takakita-rc.org

編集

公共イメージ委員会

事務局員

横尾 真実

クラブテーマ「友情の輪を拡げて豊かな楽しいクラブライフを送ろう」

2022-2023年度 R I テーマ



IMAGINE  
ROTARY

本日のプログラム

本日のプログラム

卓話 高崎北RC海外友好クラブ記念奨学生

第2573回 例会報告 第1週 5月10日(水)

本日は、5月の第1例会。  
いつものように島津SAAの開会宣言で始まり  
ました。堤会長の点鐘です。

本日の来訪者は、米山記念奨学生曹瀚文さん、奨学金授与が行われました。

会長から、台北首都RCを訪問して、無事、友好クラブ締結書の調印ができたことが報告されました。

本日の食事はカツカレー、因みに、先月第1週もカレーでした。



幹事報告

食事の終盤、萩原幹事から、幹事報告として、理事会の結果が報告されました。



新会員紹介

遠藤 英嗣君

あいおいニッセイ同和損害保険(株) 群馬支店長

続いて、紹介者滝澤会員から、新会員遠藤英嗣君が紹介され、自己紹介のご挨拶をいただきました。

遠藤新会員は、ゴルフよりもお酒の人なので、皆さんよろしくお願ひします。



委員会報告

連続100%表彰

萩原 正弘君 (9カ年)



誕生祝、結婚記念祝記念品贈呈

〔誕生祝〕

橋谷 晋治君 (還暦祝) / 高山 秀男君

樋口 哲雄君 / 清水 剛君



## 〔結婚記念祝〕

宮崎 洋君／高山 秀男君／清水美津夫君  
塚越 幸彦君／片貝喜一郎君／竹中 隆君  
重田 政信君／大西 勉君／小森谷 剛君



本日の飛び入りで、当クラブ釣り部高野部長から、5月21日第2回釣行（新潟の寺泊港）の案内がありました。



## ニコニコボックス

- ◆滝澤 政吉君（遠藤さんの入会を祝して）
- ◆堤 謙治君（遠藤さんの入会を歓迎して）
- ◆萩原 正弘君（遠藤さんの入会を歓迎して）
- ◆小森谷 剛君（シミヤン！卓話がんばれ！）
- ◆堤 謙治君 ◆竹中 隆君
- ◆大西 勉君 ◆大井田健一君
- ◆北形 信也君 ◆高野 由博君
- ◆富澤 太郎君 ◆道又 秀夫君夫妻  
（台北首都ロータリークラブ創立32周年記念式典に参加してきました）
- ◆萩原 正弘君（5月連続出席100%祝）
- ◆橋谷 晋治君（5月誕生日還暦祝）
- ◆樋口 哲雄君（5月誕生日祝）
- ◆清水 剛君（5月誕生日祝）
- ◆宮崎 洋君（5月結婚記念日祝）
- ◆竹中 隆君（5月結婚記念日祝）
- ◆大西 勉君（5月結婚記念日祝）
- ◆小森谷 剛君（5月結婚記念日祝）
- ◆稲川庫太郎君（ラッキー賞）
- ◆室賀 康志君（ラッキー賞）

## ラッキー賞抽選

今日のラッキー賞は、特別に二本立て、いつものワインは、本稿執筆者室賀がいただきました。自分で自分の写真は撮れませんでした。

## その他

台北首都RCからのプレゼントの立派なお皿は、同クラブとの親交が厚い稲川君が引き当てました。



## お楽しみボックス報告

お楽しみボックスの樋口君は、ロータリアンは自分勝手な人が多い、と言われている話を紹介して、身に覚えがある会員から、広くチャリンを集めていました。次回は豊泉P Pが指名されました。



## 新会員卓話

本日の卓話は清水剛君。出席者一同が、ワンセルフの新入社員研修を受けました。



詳細は、清水君の寄稿をご参照下さい。清水君ありがとうございました。

## 新入会員卓話 株式会社ワンセルフ 清水 剛

ワンセルフでは発達障害児向けのデイサービスを運営しています。本日はスタッフ研修用資料を使って発達障害のお話をさせていただきます。

まず発達障害は総称であって診断名ではないのです。そして育った環境等であるものでなく生まれつきの脳の機能障害です。発達障害には自閉スペクトラム症（ASD）、注意欠如多動症（ADHD）、局限性学習症（LD）がありそれぞれ異なる障害であり異なる支援が必要になります。ASDは社会性の発達が発現する時期0歳～2歳までに発見可能と言われており、ADHDは幼児期特有の多動が減少する4歳～5歳頃発見可能、LDは読み書きするようになると発見可能になります。最近では、4.5歳から読みを教えることが多く、読みの困難さは早ければ就学前に見つけてあげることができます。

発達障害の発生率は全体のASDが1～

2%と言われていたが最近では3%、ADHDが5%、LDは10%と言われています。

では、自閉スペクトラム症についてお話していきます。皆さんはASDという言葉が何の略かご存知でしょうか。ASDとは、Aがオウティズム、自閉。Sがスペクトラム、Dがディスオーダーで、症候群という意味です。

障害の特性としては、物事への注意、関心の向け方、読み取り方、感じ方の特異性から、コミュニケーションや社会性・想像性に他の人と違いが見られるということが挙げられます。

コミュニケーションにおける障害の1つ目に、対人交流が挙げられます。

ASDの方は、喜びや悲しみ、興味、達成感などを人と分かち合うこと、つまり、感情の分かち合いが苦手です。また、人間関係において孤立してしまう、会話の際に全く返事をしないなど受け身になりすぎてしまう、または相手の反応を見ずにひたすらまくしたててしまうなど、双方向の人間関係をうまくとることができません。もう1つ特徴として見られるのが、セリフを棒読みするような不自然な抑揚で話す、妙に大人びた言葉遣いをする、敬語がうまく使えないといった点です。全体に共通して言えることは、相手と噛み合わずその場で発生するやりとりが難しくなってしまうということです。

ASDの方に見られる特徴として、本人は普通に話しているつもりなのに相手を不愉快にさせたり怒らせてしまったりすることが挙げられます。暗黙の了解や社会通念を理解するのが難しく、目上の人に対しても、つい友達に話すような口調をすることがあるようです。またASDの方は「感情を察するのが苦手」な面もあることから、相手が腹を立てているにも関わらず、思ったことを口に出してしまうことも少なくありません。結果として人を怒らせることがあります。なぜ怒っているのか」を理解することも難しいのです。次に、会話の細かいニュアンスが理解できないという特徴があります。会話の中

で出てくる「ちゃんとしなさい」「しっかりしなさい」などの抽象的な言い方、また、「適当にやっておいて」などの曖昧な言い方のニュアンスが分からず混乱してしまいます。また、お世辞や冗談、皮肉を理解しづらいです。そして会話のキャッチボールが難しいという点です。話の流れを無視して自分の意見を言ったり自慢話をしたりしてしまうなど、自分本位の会話になってしまうこともあるようです。

ASDの方は、相手や場の雰囲気に合わせていることが難しいという特性があります。声の大きさの調整が難しい、TPOに応じた服装や言葉遣いができない、相手との適切な距離感が分からない、笑いのツボが違う、などといったことが挙げられます。たとえば、全員で盛り上がっているシーンで、一人だけ無表情で輪から離れる、などといった行動が考えられます。こういった特性のため、周囲からは浮いた存在だと思われてしまいます。

そして、ASDの方は人の表情を読み取ること、相手の感情を察することも難しいと言われています。たとえば、相手の状態に応じて、柔らかい口調でお願いしたり、下手に出て機嫌を伺ったりすることができません。本人に悪気はなくても、自分の意見を強く主張しすぎて押しつけがましいと思われたり、命令口調になってしまったりして反感を買ってしまったりもします。悪気はないのに、自己中心的な人間だと思われてしまうことで集団から孤立し、社会生活に支障が出てしまう場合もあります。子供や高齢者など社会的に弱い人たちの立場というものを理解できず、配慮に欠けた行動をとってしまうこともあります。周囲から冷たい人間だと思われてしまうと、人間関係がうまくいかなくなってしまう恐れがあります。

次に、限定された反復する行動や興味についてお話します。

まず1つ目に、何かをするときの方法や手順、物の並べ方などに強いこだわりがあり、いつも同じでないと気が済まない、状況に合



わせて柔軟に変更することができないということが挙げられます。こだわりの強さは、変化への不安の裏返しとしてあらわれることがあります。「当初の予定が突然キャンセルになる」「いつも通る道が工事で通れない」など、想定外の出来事は社会に溢れています。しかし、ASDの方の中には、予定にない変化に対して気持ちをすぐに切り替えることができず、パニックになってしまう人もいます。他には、特定のものごとに強い興味や情熱を持つが、その範囲が狭い。興味のあることでは優秀な結果を出す、興味の無いことにはほとんど手を付けないといったことが挙げられます。こだわりの強さが、深い知識や探求心などの長所につながることもあります。途中で切り上げることがうまくできず、例えばゲームやインターネットを長時間続けてしまったり、お酒やたばこを飲み過ぎて依存症になってしまったりする危険があります。

他にも様々な特徴がありますが時間が長くなってしまうのでこの辺で。

お話をさせていただいたような特性のためにASDの方は「生きづらさ」を感じることもあります。一方で、「人の意見にぶれることなく課題を遂行する」などの形で、特性がむしろその人の強みになることもあります。「高い記憶力」や「好きなことへのこだわり」といった特性を発揮して仕事や趣味で充実した生活を送っている方もたくさんいます。例えば、法令といった公的なルールに強い「こだわり」を持つ人が法務部門に就くと、マイペースな特徴もあいまって、他人の意見に惑わされずにきっちりと仕事を行う安定感のある人になります。また、言葉や文字への「こだわり」と視覚情報を得意とする特徴があわさったASDの人が文章のチェックや校閲の仕事をしたところ、確認に漏れがないため重宝されたという事例もあるようです。「こだわり」の強さを活かすことができれば、仕事での活躍の機会も増えるのです。このように、自閉症スペクトラムの特性は、それだけでは

必ずしも生活上の支障になるとは限りません。「病気」や「症状」というよりも、その子をもって生まれた特有の性質と考え、個々の特性を理解して、「生きづらさ」を軽減しながら得意なことを伸ばすサポートが大切です。

私たちワンセルフの存在意義は障害者が一般社会で受け入れられていくのをお手伝いすることにあると思っています。皆さんが少しでも障害者について理解していただければ今回お時間を頂いた意味があったなと思っています。ご清聴ありがとうございました。

#### 【出席報告】

会員数	67名
会場出席会員数	34名
リモート出席会員数	1名
当日出席率	53.85%

#### 【食事状況】

食事余り	0食
------	----

※食事のムダをなくすために、出欠・食事有無の連絡にご協力をお願い致します。

	ニコニコBOX	お楽しみBOX
本日の合計金額	78,000円	3,632円
累計金額	592,000円	44,280円

### 台北首都ロータリークラブ創立32周年記念式典報告

高野 由博会員

4月26日に台北キャピタルRC32周年記念式典に参加してきました。台北キャピタルRCの皆様には大変お世話になりました。盛大に32周年記念式典が開催され、友好クラブとしての調印を取り交わしました。豪華な食事はもちろんのこと、笑顔で満たされた楽しい時間を過ごすことができました。国境を超えたRCの交流にRCそのものの素晴らしさを実感しました。両クラブの親交が益々深まる、とても貴重な機会となりました。

27日は、メンバーで高雄市を観光しました。さまざまな食文化、楽しい台湾を知り、高崎北RCの親睦をより深める貴重な機会となりました。

## 理事会報告

2023年5月10日（水） 11：50～12：30

【出席者】 堤 謙治、井上智太、萩原正弘  
室賀康志、高野由博、樋口哲雄  
北形信也、富澤太郎、大西 勉  
竹中 隆、宮川秀彦

### 【事 案】

1. 特別会員申請の件  
安藤震太郎君が特別会員Bの規定に合うこと  
の確認、受諾
2. 令和5年度「緑の募金」への協力の件  
**1万円 承認**
3. 令和5年度高崎市国際交流協会会費納入  
の件  
**1万円 承認**
4. 令和5年度群馬県防犯協会賛助会員会費  
納入の件  
**※次年度予算対応 1万円 承認**
5. 第49回高崎まつり大花火大会協賛の件  
**※次年度予算対応 30,000円 承認**
6. 次年度 群馬大学 ウクライナ学生への  
支援の件  
引き続き一人あたり、月額2万円の支援  
を行う **承認**
7. 事務局員給料の件  
昇給について高崎セントラルクラブと協  
議を行う
8. その他
  - ・本クラブ事務局員横尾さんのご尊母眞  
弓様の4月25日逝去に伴い1万円の  
弔慰金を支給。尚、会員皆様へのお知  
らせ、ご香典ご供花については、お気  
遣いを辞退する旨のご家族の意向を  
伺っています。
  - ・パソコンの老朽化にともなって使用機  
種の検討、見積書の徴取を行う。

## 次回例会予告

5月24日（水）→5月20日（土）

創立55周年記念講演会

28日は、台北キャピタルRCのColorさんの職場、雄獅文具さんに訪問しました。送迎も含め何から何までおもてなしをいただきました。体験型会社訪問ということで、サインペンを作成したりバックに染めをしたりとメンバー全員が楽しい時間を過ごすことができました。

台北キャピタルRCの方々には日本語がとても上手でした。我々としては台湾語までは難しいとしても、英語を少しでも勉強して国境を超えた交流が益々活気あるものになればいいなと思いました。最高の3日間でした。

